

若手研究者による「復興」再考

「多元性」の理解と実践に向けて

2024年3月

一般社団法人 日本建築学会
多元性に着目した復興再考〔若手奨励〕特別研究委員会

目次

序	1
委員一覧	2
委員会の概要	3
委員会の主旨と2年間の活動	5
「復興の多元性」の論点	9
【論点1】復興の主体と資源へのアクセス ：3つの主体による生活再建プロセスに注目して 坪内健, 野口雄太, 須沢栞	11
【論点2】主体からみる合理性 萩原拓也, 益邑明伸	17
【論点3】場所の意味と計画論への接続 荒木笙子, 白石レイ, 益子智之	22
【論点4】海外の復興事例からみる多元性 ：PD 主題解説④における議論と今後の課題 大津山堅介, 鈴木さち	27
2023年度日本建築学会大会（近畿）パネルディスカッションの記録	31
パネルディスカッション討論の記録	33
パネルディスカッション資料に掲載した委員論考・寄稿論考の見取り図	50
座談会の記録	57
座談会① パネルディスカッションの振り返り	59
座談会② 委員会の振り返りと今後に向けて	72
まとめ	85
成果と今後の課題	87